様式第七号（第十五条関係）

（表　面）

※受付　年　月　日　番号

# 特別障害者手当所得状況届

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| ①　受給資格者 | （ふりがな）<br>氏　名<br>住　所 | | | 個人番号 | |
| ②　配偶者 | 氏　名 | | 個人番号 | | 住　所 |
| ③　扶養義務者 | 氏　名<br>（受給資格者との続柄） | | 個人番号 | | 住　所 |

| | | ⑤　受給資格者 | ⑥　配偶者 | ⑦　扶養義務者 |
|---|---|---|---|---|
| ④ | 令和　年所得 | | | |
| ⑧ | 同一生計配偶者及び扶養親族の合計数（うち老人扶養親族の数（受給資格者については、㋐70歳以上の同一生計配偶者及び老人扶養親族の合計数、㋑特定扶養親族の数、㋒16歳以上19歳未満の控除対象扶養親族の数）） | 人<br>（㋐　人）<br>（㋑　人）<br>（㋒　人） | 人<br>（　人） | 人<br>（　人） |
| ⑨ | 受給資格者に係る所得額（欄外の記入要領参照） | 円　※ア　円 | | |
| ⑩ | 配偶者・扶養義務者に係る所得額 | | 円　※イ　円 | 円　※ウ　円 |
| 控除 ⑪ | 障害者（特別障害者を除く。）である同一生計配偶者及び扶養親族の数 | 人　円 | 人　円 | 人　円 |
| 控除 ⑫ | 特別障害者である同一生計配偶者及び扶養親族の数 | 人　円 | 人　円 | 人　円 |
| 控除 ⑬ | 障害者・特別障害者・寡婦・ひとり親・勤労学生の別 | 寡・ひとり・勤　円 | 障・特障・寡・ひとり・勤　円 | 障・特障・寡・ひとり・勤　円 |
| 控除 ⑭ | | 円　円 | 円　円 | 円　円 |
| | | 円　円 | 円　円 | 円　円 |
| 控除 ⑮ | 社会保険料等相当額 | 円　円 | 円 | 円　円 |
| ⑯ | 控除後の所得額 | 円 | 円 | 円 |

上記のとおり、相違ありません。

令和　年　月　日

氏名

殿

| | |
|---|---|
| ※審査 | |

（注）⑨欄の記入要領

1　裏面の公的年金等を受給していない人は、都道府県民税に係る前年（1月から6月までの間に認定を請求する人の場合は前々年）の課税所得（給与所得がある場合には、給与所得の金額から10万円を控除した額）を記入してください。

2　裏面の公的年金等を受給している人は、右により計算した所得額（Gの欄の額）を記入してください。

| | | | |
|---|---|---|---|
| 公的年金等の収入額（種類　・　）（種類　・　） | A | 円 | ※　円 |
| Aの金額の65歳未満である者に係る公的年金等控除後の金額 | B | 円 | 円 |
| 給与所得控除後の給与所得額 | C | 円 | 円 |
| 特別児童扶養手当等の支給に関する法律施行令第5条第1項による控除（10万円） | D | 円 | 円 |
| 公的年金等以外の雑所得金額 | E | 円 | 円 |
| 雑所得及び給与所得以外のすべての所得額 | F | 円 | 円 |
| 所得額（B＋C－D＋E＋F） | G | 円 | 円 |

◎　裏面の注意をよく読んでから記入してください。
◎　字は楷書ではっきり書いてください。
◎　※の欄は記入しないでください。

（A列4番）